

# 第8回

# 経営フォーラム

会外ゲストの参加も歓迎します。中小企業経営者・個人事業主の方、  
経営幹部・後継者、社員の方などのご参加もお待ちしております。

テーマ

## 持続可能な企業づくりで、愛媛の未来を夢あるものに ～会社の大きさカタチは違えども、置かれた場所で花咲かそう～

記念講演



### 父・宇沢弘文を語る 未来を変える目標SDGsと中小企業に求められることは

【報告者】

占部(宇沢)まり氏

宇沢弘文氏の長女／医師 東京慈恵会医科大学卒業／宇沢国際学館  
代表取締役／一般社団法人 日本メント・モリ協会代表理事／日本  
医師会 国際保健検討委員 将来ビジョン委員会委員

経済学も人間の心があつて初めて成立する。

今では当たり前のことを経済学に取り入れた宇沢弘文氏。豊かな社会の基盤となるものを社会的共通資本として定義し、それを市場原理主義から守ることの重要性を訴え続けました。命といった大切なものを金銭に換算しない経済学。それを知ることが、豊かな社会への第一歩になると考えています。国連の提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の根源的な支えとなる社会的共通資本という考え方を大きな変革期を迎えている今こそ、再確認することが重要なのではないのでしょうか。企業の社会的責任を考える上でも大きな示唆を与えてくれると思います。

【プロフィール】

宇沢弘文氏の長女。東京慈恵会医科大学卒業。メイヨークリニック ポストドクトラルフェロー（1992～94年）。2014年 宇沢弘文氏の死去に伴い、宇沢国際学館 代表取締役役に就任。2016年3月 国連大学にて国際追悼シンポジウムを開催する。2017年7月 日本メント・モリ協会を設立。2019年2月 日経新聞日経BP" 森林・自然資本と社会的共通資本" シンポジウム共催。同年5月 日経新聞日経BP" 社会的共通資本と医療" シンポジウム共催。地域医療の充実を目指し内科医として勤務するかたわら宇沢弘文氏の理論の啓蒙に努めている。

日時・会場

2019年 **11月28日(木)**  
**ANAクラウンプラザホテル松山**

〒790-8520 愛媛県松山市一番町3丁目2-1  
TEL 089-933-5511

- 受付 / 12:00～ ● 時間 / 13:00～20:00
- 登録料 / **10,000円** (懇親パーティー含む)
- 日程 / 12:00 受付開始  
13:00 開会、記念講演、ガイダンス  
15:15 分科会  
18:30 懇親パーティー  
20:00 閉会

### SDGs (持続可能な開発目標) とは

SDGs (エスディージーズ) とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに目指す国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、同友会としても積極的に取り組むように提起されています。



経済学者  
**宇沢 弘文氏**  
(1928～2014)

1928年鳥取県米子市に生まれる。東京大学理学部数学科卒。シカゴ大学、東京大学などで教鞭をとる。数理経済学の分野で先駆的な業績をあげる。人間の心を大事にする経済学を目指し、社会的共通資本という理論を構築した。地球温暖化をはじめ、水俣病をはじめとする公害問題、成田空港問題の平和的解決などに尽力した。「自動車の社会的費用」「人間の経済」「経済学は人々を幸福にできるか」など著書多数。1997年文化勲章受章。2009年ブループラネット賞受賞。

### 主催



**愛媛県中小企業家同友会**

〒790-0003 松山市三番町1丁目11-10 Issei 301号室  
TEL (089) 948-9920 FAX (089) 948-9931  
E-mail : info@ehime.doyu.jp

### 後援 (順不同)

愛媛県／松山市／東温市／伊予市／四国中央市／今治市／松前町／愛媛県商工会議所連合会／愛媛県商工会連合会／愛媛県中小企業団体中央会／愛媛経済同友会／株式会社伊予銀行／株式会社愛媛銀行／愛媛信用金庫／株式会社日本政策金融公庫(松山支店・新居浜支店・宇和島支店)／愛媛新聞社／朝日新聞社松山総局／南海放送／あいテレビ／愛媛朝日テレビ

分科会  
1

経営者の『覚悟』が社風を変える  
～ダイバーシティから見えてきたもの～



【報告者】 有限会社エス・ケイ・フーズ 取締役  
長崎県中小企業家同友会 副代表理事  
**中村 ことえ** 氏

現在、人手不足が深刻な問題ととらえられています。「募集をかけても人が来ない」。このまま、待っていて良いのでしょうか？ 働きたい人が本当にいないのでしょうか？ 人を生かす経営の実践こそ、多様な人材を生かすことができ、共に生き共に育つ企業づくりができると考えます。18年前に1人の障がいのある方に会ったものの、障がい者を雇用する事は頭になかった私は彼と再会した時に衝撃を受けました。それから障がい者雇用に向き合い、同友会に出会い、現在に至るまで私が経営者として取り組んできたこと・取り組んでいることをお話します。

会社概要 .....  
 ■設立：1995年 ■正社員数：20名 ■パート・アルバイト等社員数：410名  
 ■資本金：1000万円 ■年商：16億円 ■事業内容：マクドナルドフランチャイジー・飲食業



分科会  
2

多様な働き方への対応  
～失敗をバネにする成長する従業員との強い絆～  
共に幸せになる藤大の流儀



【報告者】 株式会社藤大 代表取締役  
京都中小企業家同友会 会員  
**藤田 大子** 氏

「女性パート社員が中核社員！」日々の交流から社員の悩みを把握し、多様な働き方に反映させてきました。人は育てるものではなく、育つものといわれます。一方的な教育では、自立した人間は育ちません。社員が育つ風土、社風をつくる事は経営者の責任です。共に育ちあふ社風、共に学びあふ社風をつくるには、コミュニケーションを豊かに交わることができる仕組み、学びあうことができる仕組みが必要と考えます。パート社員であっても責任を持ち、自らの存在意義を認識してもらい、失敗さえも顧客の満足度の糧にしてい、経営者・社員間で形成された絆が藤大を成長させる牽引力になっています。現在、全ての社員と共に新しい夢に向かって邁進中です。

会社概要 .....  
 ■創業：1995年 ■資本金：1000万円 ■年商：2億6800万円 ■社員数：86人（うちパート・アルバイト66人） ■事業内容：電子部品外観検査、組み立て、ケーブル加工、（飲食業） ■企業URL：https://fujiharu-kyoto.jp



分科会  
3

木質バイオマスを利用した  
エネルギーの地産地消と地域創生



【報告者】 有限会社内藤鋼業 代表取締役  
愛媛県中小企業家同友会 会員  
**内藤 昌典** 氏

地産地消が叫ばれる中、地域からお金が出流してばかりなのがエネルギーであり、やむを得ないものとも指摘されます。「エネルギーこそ地域循環」を合言葉に！と話す内藤さんは、地元・内子町の「キラリと光るエコロジータウン内子」をキャッチフレーズの一つに「町並み、村並み、山並みが美しい持続的に発展するまち」を目指したまちづくりと連携しており、2019年4月には木質ペレットを利用した小型バイオマス発電事業を始めました。この機会に今後のエネルギーと環境経営、中小企業の役割について話をします。

会社概要 .....  
 ■創業：1960年 ■設立：1990年 ■社員数：17名（パート・アルバイト1名含む） ■資本金：800万円 ■年商：3億6000万円 ■事業内容：製材木工機械の販売及び修理請負 ペレット製造及びペレット製造プラント設備工事 ■企業URL：www.naito-kogyo.co.jp



分科会  
4

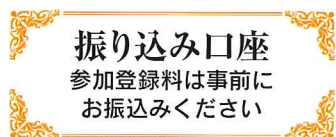
100年後も続く豊かな地域の未来を、  
第一次産業で作る



【報告者】 スリーラインズ株式会社 代表取締役  
愛媛県中小企業家同友会 会員  
**山内 満子** 氏

普通の主婦からの挑戦。遊子漁業協同組合女性部で部長として活動後、えひめいやしの南予博2016をきっかけに養殖真鯛の体験を交えたPRに取り組み、長男の1ターンをきっかけにスリーラインズ(株)を設立。資金、ノウハウゼロからの新たな挑戦として、「この地域だからこそ出来る持続可能な産業で地域に人を残し、若者が希望を持てるまちづくりのモデルケースにしたい」との創業への想いと、100年後の未来にも続く豊かな地域の未来を、第一次産業で作りたいとの想いについて報告します。

会社概要 .....  
 ■設立：2016年 ■資本金：500万円 ■社員数：4名  
 ■事業内容：鯛養殖・加工、スジ青のり養殖・加工 ■企業URL：http://utakichi.net/company.php



振り込み口座  
参加登録料は事前に  
お振込みください

- 伊予銀行 大街道支店（普通）1931602 愛媛県中小企業家同友会 事務局長 やすまる ゆうすけ 安丸 雄介
- 愛媛銀行 大街道支店（普通）6442337 愛媛県中小企業家同友会 安丸 雄介
- 愛媛信用金庫 本店営業部（普通）1224435 愛媛県中小企業家同友会 やすまる ゆうすけ 安丸 雄介

2019 第8回 経営フォーラム 申込書 FAX : 089-948-9931 E-mail : info@ehime.doyu.jp

参加区分 参加該当を○で囲んでください [ 記念講演 / 分科会 / 懇親パーティー ] 第1希望 ( 分科会 ) 第2希望 ( 分科会 )

ふりがな 参加者氏名	TEL	FAX
所属 いずれかに○をつけてください		
同友会会員（支部名）	）	ゲスト（紹介者名）
会社名	役職 (会員は不要)	住所 (会員は不要)

必要事項を記入の上、このまま FAX もしくはスキャンしてメールをお送りください。各分科会は定員があり申込先着順となりますので、申込書には必ず分科会を第2希望までご記入ください。締切を過ぎた場合には、実行委員会が分科会を決めさせていただきます。また、当日の参加者名簿に掲載されない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※申込 一次締切 11月4日（月） 二次締切 11月18日（月）  
11月25日以降はキャンセル料が全額発生し、払い戻しは出来ません。

ご記入いただいた情報は、各種事務連絡・情報提供のために利用いたします。会外ゲストの参加も歓迎します。中小企業経営者・個人事業主の方、経営幹部・後継者、社員の方などのご参加もお待ちしております。